

# 令和7年度（2025年度）全国学力・学習状況調査の結果概要報告書

令和7年11月 斜里町教育委員会

## 1 はじめに

斜里町教育委員会では、文部科学省の調査目的を踏まえ全国学力・学習状況調査を実施しています。これまでの教科別問題の調査結果から、斜里町の児童生徒の学力は年度や教科によって異なりますが、ここ数年、全国・全道比で平均正答率が下回る傾向にあるものの、昨年度から比較すると今年度は改善傾向にあります。けれども、「全国の正答数の少ない層と同じ層の割合が多い」、「授業以外での学習時間が少ない」等の課題は、未だに改善できていません。

児童生徒一人ひとりに、「社会で自立し、よりよく生きていくために必要な確かな学力」を確実に身に付けさせるためには、基礎学力の定着による学力向上を学校教育での重要な施策として位置づけ、引き続き、学校・家庭・地域・教育委員会の四者が情報を共有しながら、解決のための取組を継続していかなければいけないと考えています。

## 2 調査の目的(文部科学省)

- ◇ 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- ◇ 学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- ◇ このような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

## 3 斜里町教育委員会の見解

- (1) 調査目的や調査結果が学力の特定の一部分であることや学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえた上で、その指標となる児童生徒の学力の実態を学校・家庭・地域・教育委員会それぞれが共有することで四者が一体となり、児童生徒の教育環境や学校（授業）改善につなげていかなければなりません。
- (2) そのために、これまで公表している調査結果の大まかな傾向に加え、斜里町の教科別平均正答率を数値で明らかにするとともに、分析結果、今後の改善策なども分かりやすくまとめて公表することによって、四者が一体となった取組みが推進・強化され、町民の児童生徒の学習習慣や生活習慣についての意識も高まることになると考えています。
- (3) さらに、教育委員会から町民への説明責任を果たすことで、地域ぐるみの学力向上の取組みが可能になるとを考えています。
- (4) 教育委員会では、全国学力・学習状況調査結果をもとに斜里町の児童生徒の状況を検証し、教育施策の改善に努めるため、毎年、平均正答率を大まかな数値傾向を用いて町議会やPTA関係者への説明・報告及び児童生徒質問紙調査結果の主要項目数値の公開を今後も継続します。また、平成25年度からは「斜里町学力向上推進計画」においても調査結果と分析結果、今後の施策等を明らかにしています。

#### 4 公表の方法

- (1) 文部科学省からの結果公表後、直近の定例議会町政報告で町長から「大まかな数値」を用いて概要を報告します。
- (2) 斜里町の平均正答率と児童生徒質問調査の主な項目の数値及び分析結果を「結果概要報告書」として、教育委員会が町HPに公表します。また、生涯学習だより「おじろ通信」などでも概要を公表します。
- (3) 北海道教育委員会から公表要請のある平均正答率の数値を含む市町村結果について「結果概要」を情報提供(同意)します。

#### 5 調査の概要

- (1) 実施期日 教科に関する調査：令和7年4月17日(木)  
(中学校理科は、令和7年4月14日(月)～同年4月17日(木)までの文部科学省が指定する日)  
児童質問調査：令和7年4月18日(金)～同年4月30日(水)までの文部科学省が指定する日
  - ・斜里小学校：4月18日(金)
  - ・朝日小学校：4月25日(金)
  - ・知床ウトロ学校前期課程：  
4月23日(水)生徒質問調査：令和7年4月14日(月)～同年4月17日(木)までの文部科学省が指定する日で理科の調査実施日と同一日
  - ・斜里中学校：4月17日(木)
  - ・知床ウトロ学校後期課程：  
4月14日(月)※児童生徒質問調査は、オンライン方式で実施

- (2) 参加状況 町立小学校2校 町立中学校1校 町立義務教育学校1校  
小学校、義務教育学校前期課程の第6学年の児童 85名  
中学校第3学年、義務教育学校後期課程第9学年の生徒 68名  
(理科のみ 63名)

#### (3) 教科に関する調査

出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおり。

- ①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

※調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととする。出題形式については、記述式の問題を一定割合で導入する。

※中学校理科は、オンライン方式で実施

(「中学校理科」の結果は、これまでの正答数・率に代えて、IRT スコア・バンドで表示されます。IRT(Item Response Theory:項目反応理論)とは、異なる問題の結果を同じものとして比較できるテスト理論です。

IRT スコアは、500 を基準にした得点で表すもので、IRT バンドは IRT スコアを 1 ~5 の 5 段階で区切ったものであり、3 を基準のバンドとして、5 が最も高いバンドとなります。個人の結果は 5 段階の IRT バンドで表示・返却されます。)

#### (4) 質問調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸侧面等に関する調査で、例えば、国語・算数・数学への興味関心、授業内容の理解度、ITC 機器の活用、家庭学習時間の状況等を問う。

小学校、義務教育学校前期課程 6 年生は児童質問調査、中学校 3 年生、義務教育学校後期課程 9 年生は生徒質問調査として実施し、小学校 71 項目、中学校 70 項目の質問で、児童生徒の活用する ICT 端末を用いたオンラインでの回答をする。

### 6 調査結果の概要

#### (1) 総評

◇ 斜里町の学力向上の基本的な考え方は、正答数の少ない層の割合を下げることで底上げを図り、全体としての学力傾向を示す平均正答率が向上することをめざすことです。  
このことを踏まえ、令和 7 年度は、以下の総括目標を掲げながら取り組んできました。

令和 7 年度学力向上に関する総括目標(斜里町学力向上推進計画Ⅰ)

- ① 学力が十分身についていない層への学習サポート等の取組を重点に行い、「令和 7 年度全国学力・学習状況調査」において、『全国の正答数の少ない層』と同じ層が、全ての教科で、全道との差を 5.0 以下、全国との差を 8.0 以下にする。
- ② 「令和 7 年度全国学力・学習状況調査」において、各教科の『平均正答率』が、全ての教科で全道との差を 5.0 以下、全国との差を 8.0 以下にする。

#### (2) 令和 7 年度学力向上推進計画Ⅰの総括目標①について

「全国の正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる児童生徒の割合は、小学校の国語・算数・理科は、全道との差は 5.0 以上となり、全国との差は 8.0 以上になりました。また、中学校の数学は全道との差は 5.0 以下となり、全国との差は 8.0 以下となり目標を達成しましたが、国語は全道との差は 5.0 以上となり、全国との差は 8.0 以上になりました。

これらのことから、総括目標①を達成することはできませんでした。

## 「全国の正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる児童生徒の割合について

※ 「全国の正答数の少ない層」とは、全国の平均正答率で下位のおよそ 25%相當に含まれる正答問題数を基準として、その基準内に含まれる児童・生徒の割合を示したものです。(単位：%)

小学校・義務教育学校前期課程6年生の状況 (単位：%)

	国語	算数	理科
全 国	17.8 【R6 33.5】	20・1 【R6 25.9】	21.7 【R4 27.2】
	8.0問/14問	6.0問/16問	7.0問/17問
全 道	19.5 【R6 35.3】	23.1 【R6 29.5】	22.7 【R4 28.0】
斜 里 町	30.5 【R6 64.2】	35.2 【R6 53.7】	35.3 【R4 33.8】
全国との差 (町-国)	12.7↑【R6 30.7↑】	15.1↑【R6 27.8↑】	13.6↑【R4 6.6】
全道との差 (町-道)	11.0↑【R6 28.9↑】	12.1↑【R6 24.2↑】	12.6↑【R4 5.8】
R6斜里町とR7斜里町との差 (理科はR4斜里町との差)	33.7↓	18.5↓	1.5↑

⇒全国との比較は、国語は12.7、算数は15.1、理科は13.6上回りました。全道との比較は、国語は11.0、算数は12.1、理科は12.6上回りました。令和6年度の斜里町と比較すると、国語は33.7、算数は18.5下回り、理科は1.5上回りました。

中学校3年生・義務教育学校後期課程9年生の状況 (単位：%)

	国語	数学	理科 (IRT バンド)
全 国	22.5 【R6 26.5】	23.8 【R6 27.5】	31.5
	5.0問/14問	3.0問/15問	1・2のバンド
全 道	23.1 【R6 27.7】	25.6 【R6 29.8】	31.5
斜 里 町	32.4 【R6 28.3】	26.5 【R6 43.6】	36.5
全国との差 (町-国)	9.9↑【R6 1.8↑】	2.7↑【R6 16.1↑】	5.0↑
全道との差 (町-道)	9.3↑【R6 0.6↑】	0.9↑【R6 13.8↑】	5.0↑
R6斜里町とR7斜里町との差	4.1↑	17.1↓	

⇒ 全国との比較は、国語は9.9、数学は2.7上回りました。全道との比較は、国語は9.3、数学で0.9上回りました。令和6年度の斜里町と比較すると、国語は4.1上回り、数学は17.1改善しました。理科は、IRTスコアを1~5の5段階で区切ったIRTバンドの基準である3を下回った1・2のバンドの割合は、全国・全道との比較は、いずれも5.0上回りました。

※学校は、調査・分析結果を校内で共有するとともに、PTA や学校運営協議会と共有することも大切です。具体的には、デジタルドリルをはじめ、ICT を有効に活用して児童生徒の個別最適な学びの充実を図り、授業改善を進める必要があります。また、学校は家庭・地域と連携を図り、望ましい学習習慣の定着に一層取り組み「全国の正答数の少ない層」と同じ層の減少を実現していく必要があります。

### (3) 令和7年度 学力向上に関する総括目標②について

平均正答率では、小学校において国語の全国との差でも苦行を達成し、理科の全国・全道の差でも目標を達成しましたが、国語は全道との差は 5.0 以上となり、算数は全国との差は 8.0 以上となり、全道との差は 5.0 以上となりました。中学校では国語は全国との差で目標を達成しましたが、全道との差は 5.0 以上で、数学は全国との差は 8.0 以上となり、全道との差は 5.0 以上となりました。

これらのことから、総括目標②を達成することはできませんでした。

### 教科別平均正答率について

小学校・義務教育学校前期課程6年生の状況 (単位 : %)

	国語	算数	理科
全 国	66.8 【R6 67.7】	58.0 【R6 63.4】	57.1 【R4 63.3】
全 道	65.0 【R6 67.0】	55.0 【R6 61.0】	56.0 【R4 63.0】
斜里町	59.0 【R6 52.0】	46.0 【R6 46.0】	51.0 【R4 60.0】
全国との差(町-国)	7.8 ↓ 【R6 15.7 ↓】	12.0 ↓ 【R6 17.4 ↓】	6.1 ↓ 【R4 3.3 ↓】
全道との差(町-道)	6.0 ↓ 【R6 15.0 ↓】	9.9 ↓ 【R6 15.0 ↓】	5.0 ↓ 【R4 3.0 ↓】
R6 全国との差の比較 (理科は R4 との差)	8.7 ↓	17.4 ↓	12.3 ↓
R6 全道との差の比較 (理科は R4 との差)	8.0 ↓	15.0 ↓	12.0 ↓

⇒ 令和7年度は、全国との比較は、国語は 7.8、算数は 12.0、理科は 6.1 下回りました。全道との比較は、国語は 6.0、算数は 9.9、理科は 5.0 下回りました。令和6年度の全国・全道との差（町-国・道）と今年度の全国・全道との差（町-国・道）を比較すると、国語は、全国との比較は 7.9 差が縮まり、全道との比較は 9.0 差が縮まりました。算数は、全国との比較は 5.4 差が縮まり、全道との比較は 5.1 差が縮まりました。

中学校3年生・義務教育学校後期課程9年生の状況 (単位: %)

	国語	数学	理科 (平均IRTスコア)
全国	54.3 【R6 58.1】	48.3 【R6 52.5】	503
全道	54.0 【R6 58.0】	47.0 【R6 51.0】	505
斜里町	48.0 【R6 55.0】	40.0 【R6 45.0】	485
全国との差(町-国)	6.3↓【R6 3.1↓】	8.3↓【R6 7.5↓】	18↓
全道との差(町-道)	6.0↓【R6 3.0↓】	7.0↓【R6 6.0↓】	20↓
R6全国との差の比較	10.1↓	12.5↓	— (過去のデータなし)
R6全道との差の比較	10.0↓	11.0↓	— (過去のデータなし)

⇒ 令和7年度は、全国との比較は、国語は6.3、数学は8.3下回りました。全道との比較は、国語は6.0、数学は7.0下回りました。令和6年度の差(町-国・道)と今年度の差(町-国・道)を比較すると、国語は、全国との比較は3.2差が広がり、全道との比較は3.0差が広がりました。数学は、全国との比較は0.8差が広がり、全道との比較は1.0差が広がりました。理科は、全国との比較は18下回り、全道との比較は20下回りました。

※ 令和7年度の斜里町の学力向上に関する総括目標を、「全国の正答数の少ない層」では、中学校等は「数学」は達成しました。

また、各教科の『平均正答率』では、小学校等において、「理科」は「全国・全道との差」で達成し、「国語」は「全国との差」で達成しました。中学校等において、「国語」は「全国との差」で達成しました。

小学校等は、昨年度と比較すると今年度は全教科で平均正答率が改善しています。

中学校等は、昨年度と比較すると数学の正答数の少ない層の割合が減少しています。中学校の理科は、今年度よりIRT分析で採点され平均IRTスコアは485でした。IRTバンドは3が基準ですが、スコアに換算すると443～567なので、基準のバンドの範囲内となりました。

次年度に向けて、令和8年度斜里町学力向上に関わる総括目標を設定するとともに、より実効性のある学力向上施策を推進してまいります。各学校においては、調査結果を多面的に分析し、ICT教材や機器を有効に活用しながら、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実し「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めるとともに、児童生徒の学習意欲を高めるための授業改善、個の学びに応じた学習サポート、学習習慣の定着を図る取組の充実が必要です。さらに、家庭や地域と連携した生活習慣の改善や読書習慣等の充実を図ることを学校改善プラン(学力向上)に含めて作成して推進します。

(4) 問題形式(選択式・短答式・記述式)について

**【小学校国語 記述式問題の正答率・無解答率】**

問題番号		正答率(%)	無解答率(%)	備考
2 三	斜里町	47.1	15.3	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	60.4	5.4	
	全国	61.3	5.0	
3 三 (2)	斜里町	42.4	23.5	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	55.8	16.1	
	全国	56.3	16.2	

○正答率と無解答率の平均

	正答率(%)	無解答率(%)	備考
斜里町	44.7	19.4	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
全道	58.1	10.8	
全国	58.8	10.6	

**【小学校算数 記述式問題の正答率・無解答率】**

問題番号		正答率(%)	無解答率(%)	備考
1 (2)	斜里町	25.9	0.0	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を下回りました。
	全道	28.8	0.8	
	全国	31.0	0.9	
2 (4)	斜里町	22.4	1.2	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を下回りました。
	全道	33.8	2.6	
	全国	37.0	2.7	
3 (2)	斜里町	12.9	29.4	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	18.6	18.1	
	全国	23.0	15.7	
4 (2)	斜里町	28.2	7.1	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	44.3	3.4	
	全国	48.7	3.4	

○正答率と無解答率の平均

	正答率(%)	無解答率(%)	備考
斜里町	22.4	9.4	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
全道	31.4	6.2	
全国	34.9	5.7	

【小学校理科 記述式問題の正答率・無解答率】

問題番号		正答率(%)	無解答率(%)	備考
1 (2)	斜里町	54.1	14.1	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	59.5	8.2	
	全国	60.5	8.5	
3 (4)	斜里町	20.0	18.8	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	29.1	11.6	
	全国	29.9	11.4	

○正答率と無解答率の平均

	正答率(%)	無解答率(%)	備考
斜里町	37.1	16.5	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
全道	44.3	9.9	
全国	45.2	10.0	

各教科の論理的な思考力・判断力・表現力等の総合的な力が試される記述式の問題では、小学校国語で、全国・全道と比べると正答率の平均では、14.1%・13.4%下回り、無解答率の平均では8.8%・8.6%上回りました。算数では、全国・全道と比べると正答率の平均では、12.5%・9.0%下回り、無解答率の平均では3.7%・3.2%上回りました。理科では、全国・全道と比べると正答率の平均では、8.1%・7.1%下回り、無解答率の平均では6.5%・6.6%上回りました。

全教科において、記述式問題の正答率は下回り、無回答率は上回る結果となりました。

【中学校国語 記述式問題の正答率・無解答率】

問題番号		正答率(%)	無解答率(%)	備考
1 四	斜里町	26.5	7.4	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	29.9	1.7	
	全国	31.0	1.6	
2 四	斜里町	14.7	13.2	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	22.7	4.9	
	全国	23.2	4.0	
3 四	斜里町	16.2	54.4	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	16.3	30.8	
	全国	17.1	28.1	
4 二	斜里町	20.6	41.2	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました
	全道	28.4	20.9	
	全国	30.1	19.1	

○正答率と無解答率の平均

	正答率(%)	無解答率(%)	備考
斜里町	19.5	29.1	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道をうえ回りました。
全道	24.3	14.6	
全国	25.3	13.2	

【中学校数学 記述式問題の正答率・無解答率】

問題番号		正答率(%)	無解答率(%)	備考
[6] (2)	斜里町	17.6	38.2	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	25.1	27.8	
	全国	25.7	24.9	
[6] (3)	斜里町	17.6	38.2	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	40.0	24.0	
	全国	45.2	20.2	
[7] (2)	斜里町	52.9	2.9	正答率は全国を下回り全道を上回り、無回答率は全国を上回り全道を下回りました。
	全道	52.1	3.1	
	全国	55.9	2.2	
[8] (2)	斜里町	35.3	48.5	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	36.1	37.8	
	全国	38.0	35.0	
[9] (3)	斜里町	16.2	48.5	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	30.1	34.8	
	全国	33.2	31.5	

○正答率と無解答率の平均

	正答率(%)	無解答率(%)	備考
斜里町	27.9	35.3	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
全道	36.7	25.5	
全国	39.6	22.8	

【中学校理科 記述式問題の正答率・無解答率】

※問題番号欄の太字の数値は問題の難易度を表します。(5段階で5が最も難しい)

※正答率欄の斜体（下線付き）の数値は「予測正答率」を表します。

問題番号		正答率(%)	無解答率(%)	備考
[1] (2)  5	斜里町	47.6	14.3	正答率は全国を上回り全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	52.0	6.8	
	全国	46.2	8.0	
[1] (6)	斜里町	65.1	22.2	正答率は全国・全道を下回り、

3	全道	79.3	10.3	無回答率は全国・全道を上回りました。
	全国	79.4	9.9	
5	斜里町	20.0	10.0	正答率は全国・全道を上回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	15.3	2.1	
	全国	14.0	1.9	
4	斜里町	<u>32.1</u>	データなし	正答率は全国・全道を下回りました。
	全道	35.0	4.6	
	全国	35.6	4.6	
4	斜里町	<u>38.9</u>	データなし	正答率は全国・全道を下回りました。
	全道	39.0	3.1	
	全国	42.2	3.2	
5	斜里町	<u>17.8</u>	データなし	正答率は全国・全道を下回りました。
	全道	18.6	0.9	
	全国	18.1	1.1	

○正答率と無解答率の平均

※無解答率欄の数値はデータのある3つの問題の結果を表します。

	正答率(%)	無解答率(%)	備考
斜里町	36.9	15.5	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
全道	39.9	6.4	
全国	39.3	6.6	

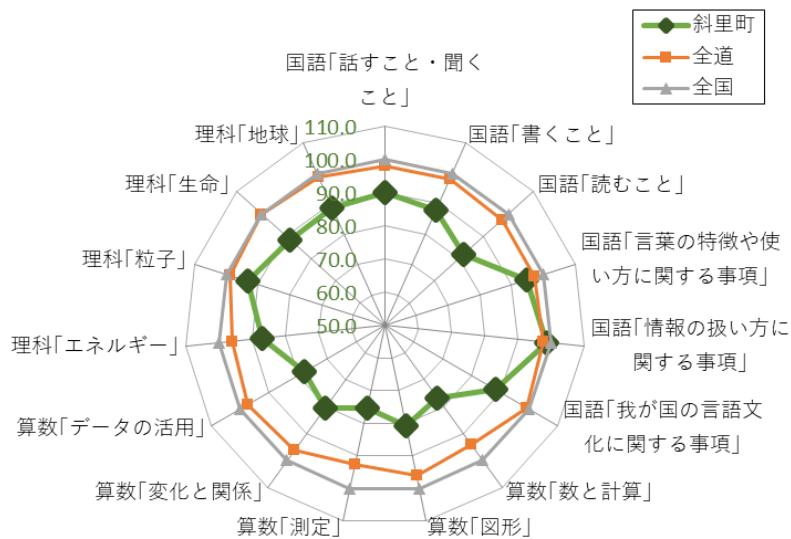
中学校国語では、全国・全道と比べると正答率の平均では、5.3%・4.8%下回り、無解答率の平均では15.9%・14.5%上回りました。数学では、全国・全道と比べると正答率の平均では11.7%・8.8%下回り、無回答率の平均では、12.5%・9.8%上回りました。理科では、全国・全道と比べると正答率の平均では2.4%・3.0%下回り、無回答率の平均では、8.9%・9.1%上回りました。

全教科において、記述式問題の正答率は下回り、無回答率は上回る結果となりました。

## (5) 教科全体の状況

### ア 小学校・義務教育学校前期課程 6 年生

※以下のグラフは全国の領域別の平均正答率を 100 として、北海道及び斜里町とを比較したものです。



(ア) 国語の領域ごとの平均正答率では、「情報の扱い方に関する事項」が全国・全道に最も近づきましたが、全国・全道と比べて、全領域で下回りました。( ) は全国との比較

学習指導要領の領域等(平均正答率%)	斜里町	全道	全国
話すこと・聞くこと	59.6 (89.9)	65.0 (98.0)	66.3 (100)
書くこと	61.2 (88.1)	68.3 (98.3)	69.5 (100)
読むこと	47.1 (81.9)	56.1 (97.6)	57.5 (100)
言葉の特徴や使い方に関する事項	72.9 (94.8)	74.8 (97.3)	76.9 (100)
情報の扱い方に関する事項	62.4 (98.9)	61.8 (97.9)	63.1 (100)
我が国の言語文化に関する事項	71.8 (88.4)	80.6 (99.3)	81.2 (100)

(イ) 算数の領域ごとの平均正答率では、「図形」が全国・全道に最も近づきましたが、全国・全道と比べて、全領域で下回りました。

学習指導要領の領域等(平均正答率%)	斜里町	全道	全国
数と計算	47.9 (76.9)	58.6 (94.1)	62.3 (100)
図形	45.3 (80.6)	53.9 (95.9)	56.2 (100)
測定	41.2 (75.2)	50.7 (92.5)	54.8 (100)
変化と関係	46.3 (80.5)	55.4 (96.3)	57.5 (100)
データの活用	48.7 (77.8)	60.9 (97.3)	62.6 (100)

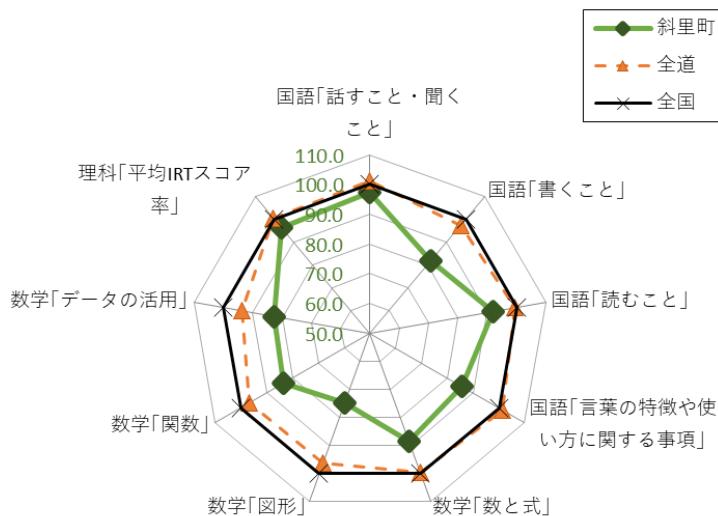
(ウ) 理科の領域ごとの平均正答率では、「粒子」が全国・全道に最も近づきましたが、全国・全道と比べて、全領域で下回りました。

学習指導要領の領域等(平均正答率%)	斜里町	全道	全国
エネルギー	40.6 (86.9)	44.8 (95.9)	46.7 (100)

粒子	48.0 (93.4)	50.7 (98.6)	51.4 (100)
生命	45.9 (88.3)	51.9 (99.8)	52.0 (100)
地球	59.2 (88.8)	65.9 (98.8)	66.7 (100)

#### イ 中学校3年生・義務教育学校後期課程9年生

※下のグラフは全国の領域別の平均正答率等を100として、北海道及び斜里町とを比較したものです。



(ア) 国語の領域ごとの平均正答率は、「話すこと・聞くこと」が全国・全道に最も近づきましたが、全国・全道と比べて、全領域で下回りました。

学習指導要領の領域等(平均正答率%)	斜里町	全道	全国
話すこと・聞くこと	51.8 (97.4)	53.8 (101.1)	53.2 (100)
書くこと	43.2 (81.8)	51.4 (97.3)	52.8 (100)
読むこと	57.4 (92.1)	62.0 (99.5)	62.3 (100)
言葉の特徴や使い方に関する事項	41.2 (85.7)	48.8 (101.5)	48.1 (100)

(イ) 数学の領域ごとの平均正答率は、「数と式」が全国・全道に最も近づきましたが、全国・全道と比べて、全領域で下回りました。

学習指導要領の領域等(平均正答率%)	斜里町	全道	全国
数と式	38.5 (88.5)	43.4 (99.8)	43.5 (100)
図形	34.9 (75.1)	44.9 (96.6)	46.5 (100)
関数	40.2 (83.4)	46.6 (96.7)	48.2 (100)
データの活用	48.5 (82.8)	54.8 (93.5)	58.6 (100)

(ウ) 理科の平均IRTスコア率は、全国・全道と比べて下回りました。(領域ごとの正答率は算出されていません。)

学習指導要領の領域等(平均正答率%)	斜里町	全道	全国
平均IRTスコア率	485 (96.4)	505 (100.4)	503 (100)

# 令和7年度 全国学力・学習状況調査 児童・生徒質問調査結果について

## 1 児童質問調査（小学校・義務教育学校前期課程6年生）

### （1）基本的生活習慣等



は、斜里町学力向上推進計画の目標指標項目

※質問内容の青いフォントは全国・全道を上回り、赤いフォントはどちらかが5以上下回ったもの。

昨年以上

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
① (1)	朝食を毎日食べていますか	1 している	町 93.0		R4 91.8
		2 どちらかといえば、している	道 91.9	1.1	R5 91.8
			国 93.7	-0.7	R6 91.0
(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	1 している	町 84.9		R4 84.2
		2 どちらかといえば、している	道 81.2	3.7	R5 81.7
			国 81.9	3.0	R6 78.2
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	1 している	町 91.8		R4 89.5
		2 どちらかといえば、している	道 90.2	1.6	R5 92.8
			国 91.0	0.8	R6 92.3
新 (4)	あなたの家では主に何語で話していますか	1 日本語	町 98.8		R4
			道 99.5	-0.7	R5
			国 98.4	0.4	R6

#### 【評価点】

(2) 「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」に肯定的な回答をした斜里町の児童数の割合は、全国の児童数の割合・全道の児童数の割合を上回っている。

(3) 「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」に肯定的な回答は、全国・全道を上回っている。

#### 【課題点】

(1) 「朝食を毎日食べていますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は95%以上としているが、93.0%であったので目標を達成できなかった。しかし、昨年より改善されている。

※就寝時刻・起床時刻が一定で、生活リズムが規則正しい。

朝食の喫食率は昨年より改善しているが、十分とはいえない。

### （2）挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感、幸福感等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
② (5)	自分には、よいところがあると思いますか	1 当てはまる	町 84.9		R4 77.7
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 85.4	-0.5	R5 73.5
			国 86.9	-2.0	R6 69.2
(6)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	1 当てはまる	町 86.1		R4 90.8
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 92.3	-6.2	R5 85.7
			国 92.2	-6.1	R6 84.6

②	(7)	将来の夢や目標を持っていま すか	1 当てはまる 2 どちらかといえば、 当てはまる	町	79.1		R4 R5 R6	85.6
				道	82.5	-3.4		86.7
(8)		人が困っているときは、進ん で助けていますか		国	83.1	-4.0		79.5
		1 当てはまる 2 どちらかといえば、 当てはまる	町	93.0		R4 R5 R6	94.7	
			道	93.7	-0.7		91.8	
(9)			いじめは、どんな理由があっ てもいけないことだと思いますか		国		93.7	-0.7
		1 当てはまる 2 どちらかといえば、 当てはまる	町	98.9		R4 R5 R6	97.4	
			道	97.6	1.3		97.9	
(10)			困りごとや不安がある時に、 先生や学校にいる大人にいつ でも相談できますか		国		97.2	1.7
		1 当てはまる 2 どちらかといえば、 当てはまる	町	59.3		R4 R5 R6	67.1	
			道	68.5	-9.2		67.3	
(11)			人の役に立つ人間になりたい と思いますか		国		70.6	-11.3
		1 当てはまる 2 どちらかといえば、 当てはまる	町	93.1		R4 R5 R6	97.4	
			道	96.3	-3.2		96.9	
(12)			学校に行くのは楽しいと思 いますか		国		96.4	-3.3
		1 当てはまる 2 どちらかといえば、 当てはまる	町	75.6		R4 R5 R6	88.2	
			道	83.6	-8.0		85.7	
(13)			自分と違う意見について考 えるのは楽しいと思いますか		国		86.5	-10.9
		1 当てはまる 2 どちらかといえば、 当てはまる	町	65.1		R4 R5 R6	77.6	
			道	76.5	-11.4		74.5	
(14)			友達関係に満足していますか		国		78.1	-13.0
		1 当てはまる 2 どちらかといえば、 当てはまる	町	84.9		R4 R5 R6	90.8	
			道	90.1	-5.2		80.8	
(15)			普段の生活の中で、幸せな気 持ちになることはどれくらい ありますか		国		91.7	-6.8
		1 よくある 2 ときどきある	町	95.4		R4 R5 R6	85.9	
			道	92.5	2.9			
			国	93.0	2.4			

#### 【評価点】

- (9) 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」、(15) 「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」の肯定的評価は、全国・全道を上回った。
- (5) 「自分には、よいところがあると思いますか」、(6) 「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」、(11) 「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」、(12) 「学校に行くのは楽しいと思いますか」、(14) 「友達関係に満足していますか」の肯定的回答は、昨年を上回った。

#### 【課題点】

- (10) 「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は70%以上としているが、59.3%であったので目標を達成できなかった。
- (6) 「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」、(12) 「学校に行くのは楽しいと思いますか」、(13) 「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」、(14) 「友達関係に満足していますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※いじめを許さない人権意識、幸福感が育まれ、自己有用感が昨年より向上している。

教師からの承認、大人への相談のしやすさ、登校意欲、対人関係に課題が見られる。

(3) 学習習慣、学習環境等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
(3)	(16) 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	1 当てはまる	町 80.3		R4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 80.6 国 81.7	-0.3 -1.4	R5 R6 76.9
(17)	授業時間以外に、普段（月～金）どれくらい勉強しますか（学習塾・家庭教師との学習・インターネット活用等を含む）	1 3時間以上	町 25.6		R4 47.4
		2 2時間以上、3時間より少ない	道 47.9	-22.3	R5 48.0
		3 1時間以上、2時間より少ない	国 54.0	-28.4	R6 34.6
(18)	授業時間以外に、普段（月～金）どれくらいICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）	1 3時間以上	町 30.2		R4 26.3
		2 2時間以上、3時間より少ない	道 19.2	11.0	R5 20.4
		3 1時間以上、2時間より少ない	国 19.6	10.6	R6 28.2
(19)	土日等、学校が休みの日にどれくらい勉強しますか（学習塾・家庭教師との学習・インターネット活用等を含む）	1 4時間以上	町 9.4		R4 17.1
		2 3時間以上、4時間より少ない	道 15.6	-6.2	R5 19.4
		3 2時間以上、3時間より少ない	国 21.5	-12.1	R6 15.5
(20)	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（オンライン授業の場合も含む）	2 学校より進んだ内容や難しい内容	町 22.1		R4
		3 学校でわからなかった内容	道 25.5	-3.4	R5 23.4
		4 1と2の両方を教わっている	国 35.7	-13.6	R6
(21)	授業時間以外に、普段（月～金）どれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）	1 2時間以上	町 23.3		R4 26.3
		2 1時間以上、2時間より少ない	道 29.2	-5.9	R5 40.9
		3 30分以上、1時間より少ない	国 31.1	-7.8	R6
(22)	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）	1 0～10冊	町 74.4		R4 73.6
		2 11～25冊	道 67.3	7.1	R5 56.1
		3 26～100冊	国 69.0	5.4	R6 83.3
(22)	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）	4 101～200冊	町 25.7		R4 26.3
		5 201～500冊	道 32.6	-6.9	R5 43.8
		6 501冊以上	国 30.9	-5.2	R6 16.7
(23)	新聞を読んでいますか	1 ほぼ毎日読んでいる	町 2.4		R4 13.1
		2 週に1～3回程度読んでいる	道 8.7	-6.3	R5 17.3
		国 10.5	-8.1	R6 7.7	
(24)	読書は好きですか	1 当てはまる	町 55.8		R4 65.8
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 69.4	-13.6	R5 77.5
		国 69.7	-13.9	R6	

#### 【評価点】

- (18)「授業時間以外に、普段（月～金）どれくらいICT機器を、勉強のために使っていますか」に「1時間以上」と回答した児童は、全国・全道を上回った。
- (16)「分からぬことや詳しく述べたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」の肯定的答は、昨年を上回った。

#### 【課題点】

斜里町学力向上推進計画の目標は、(17)「家庭学習を1時間以上する児童の割合」を55%以上だが25.6%であったので目標を達成できなかった。

(21)「読書を30分以上する」は、23.3%で、全国・全道を下回った。

- (19)「土日等に家庭学習を2時間以上する」、(22)「家に101冊以上の本がある」、(23)「新聞を読んでいる」、(24)「読書は好き」と回答した児童は、全国・全道を下回った。

※授業以外で、ICTを活用した学びを積極的に行っている。

家庭学習習慣（毎日1時間以上）に課題が見られる。また、週末の家庭学習時間にも課題が見られるので、家庭と連携して、家庭学習を授業と関連付けたり、家庭学習の必要性や学習計画の立て方を指導するなど、家庭学習習慣の定着を図る取組の継続が望まれる。

また、読書習慣にも課題が見られる。

#### （4）地域や社会に関わる活動の状況等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
(4) (25)	これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありましたか	1 よくしていた	町 79.0		R4 76.3
		2 ときどきしていた	道 81.3	-2.3	R5
			国 80.6	-1.6	R6
(26)	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることありますか（習い事は除く）	1 よくある	町 46.5		R4 39.5
		2 ときどきある	道 39.2	7.3	R5
			国 39.4	7.1	R6
(27)	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	1 当てはまる	町 79.1		R4 67.1
		2 どちらかといえば、	道 81.4	-2.3	R5 77.6
		当てはまる	国 81.3	-2.2	R6 83.4

#### 【評価点】

(26)「地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがある」児童は、全国・全道を上回った。

#### 【課題点】

(25)「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は85%以上としているが、79.1%であったので目標を達成できなかった。

※地域との関わりは、継続されている傾向が見られる。

地域へ貢献しようとする意識が十分に育まれていない。

(5) ICTを活用した学習状況

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
(5) 改 (28)	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	1 ほぼ毎日 (1日に複数の授業で活用)	町 68.6 道 33.3 国 24.5	35.3 44.1	R4 47.4 R5 30.6 R6 56.4
		2 ほぼ毎日 (1日に1回くらいの授業)	町 20.9 道 24.2 国 22.2	-3.3 -1.3	R4 47.4 R5 30.6 R6 56.4
		3 週3回以上	町 4.7		R4 38.2
			道 21.8	-17.1	R5 54.1
			国 25.0	-20.3	R6 33.3
(29) -1 新	あなたは自分がICT機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思いますか	1 とてもそう思う	町 75.6		R4
		2 そう思う	道 84.7	-9.1	R5
			国 81.8	-6.2	R6
(29) -2 新	あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができると思いますか	1 とてもそう思う	町 83.7		R4
		2 そう思う	道 91.1	-7.4	R5
			国 89.8	-6.1	R6
(29) -3 新	あなたは自分がICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか	1 とてもそう思う	町 67.5		R4
		2 そう思う	道 70.9	-3.4	R5
			国 69.3	-1.8	R6
(29) -4 新	あなたは自分がICT機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができると思いますか	1 とてもそう思う	町 77.9		R4
		2 そう思う	道 81.7	-3.8	R5
			国 76.7	1.2	R6
(30) -1	5年生までICT機器を活用することについて、（1）自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	1 とてもそう思う	町 81.4		R4
		2 そう思う	道 82.6	-1.2	R5
			国 81.3	0.1	R6 91.0
(30) -2	5年生までICT機器を活用することについて、（2）分からぬことがあった時に、すぐ調べることができる	1 とてもそう思う	町 91.8		R4
		2 そう思う	道 90.9	0.9	R5
			国 89.2	2.6	R6 89.8
(30) -3	5年生までICT機器を活用することについて、（3）楽しみながら学習を進めることができる	1 とてもそう思う	町 88.4		R4
		2 そう思う	道 86.0	2.4	R5
			国 85.5	2.9	R6 87.2
(30) -4	5年生までICT機器を活用することについて、（4）画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる	1 とてもそう思う	町 88.4		R4
		2 そう思う	道 88.3	0.1	R5
			国 88.1	0.3	R6 91.0
(30) -5	5年生までICT機器を活用することについて、（5）自分の考え方や意見を分かりやすく伝えることができる	1 とてもそう思う	町 75.6		R4
		2 そう思う	道 78.0	-2.4	R5
			国 77.6	-2.0	R6 82.0
(30) -6	5年生までICT機器を活用することについて、（6）友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	1 とてもそう思う	町 93.0		R4
		2 そう思う	道 86.0	7.0	R5
			国 84.6	8.4	R6 89.7

⑤	(30) -7	5年生までICT機器を活用することについて、(7)友達と協力しながら学習を進めることができる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町	90.7		R4	
				道	87.8	2.9	R5	
				国	87.5	3.2	R6	88.5

#### 【評価点】

(28)「5年生までに受けた授業で、ICT機器を、どの程度使用しましたか」の質問の回答が、昨年までの「ほぼ毎日」が、「ほぼ毎日(1日に複数の授業)」と「ほぼ毎日(1日に1回くらいの授業)」となつたが、「ほぼ毎日(1日に複数の授業)」のみで比較すると全国・全道を上回つた。また、昨年を上回つた。

(30)-2「5年生までICT機器を活用することについて、(2)分からぬことがあった時に、すぐ調べることができる」から(28)-7「(7)友達と協力しながら学習を進めることができる」まで、(30)-5「(5)自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる」を除く質問の肯定的回は、全国・全道を上回つた。

#### 【課題点】

(29)-1「あなたは自分がICT機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができると思いますか」(29)-2「あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができると思いますか」と回答した児童は、全国・全道を下回つた。

**\*授業において、ICT機器が積極的に活用され、調べたり、楽しく学習したり、画像や動画を活用したり、友達と共有したり、協力したりする情報活用の能力が育成されている。**

**I C T 機器を活用した文書作成、情報収集など、基本的な操作に課題が見られる。**

### (6) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
⑥	(31)5年生までの授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか	1 発表していた	町 79.1		R4 72.4
		2 どちらかといえば、発表していた	道 70.3	8.8	R5 73.5
		国 68.6	10.5	R6 60.3	
	(32)5年生までの授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	1 当てはまる	町 75.6		R4 80.3
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 80.4	-4.8	R5 86.8
		国 80.3	-4.7	R6 73.1	
	(33)5年生までの授業で、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる行動を行っていましたか	1 当てはまる	町 74.4		R4 81.5
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 78.5	-4.1	R5 75.5
		国 77.8	-3.4	R6 78.2	
	(34)5年生までの授業では、自分にあった教え方、教材、学習時間などになつていましたか	1 当てはまる	町 79.1		R4 85.5
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 83.8	-4.7	R5 80.6
		国 83.4	-4.3	R6 84.6	
	(35)学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方方に気付いたりすることができますか	1 当てはまる	町 83.7		R4 85.5
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 86.2	-2.5	R5 88.8
		国 84.9	-1.2	R6 85.9	
	(36)学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか	1 当てはまる	町 79.1		R4 80.3
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 78.2	0.9	R5 79.6
		国 79.4	-0.3	R6 70.5	

⑥	(37)	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	1 当てはまる	町	77.9		R4	R5 73.1
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	82.2	-4.3	R5	
	(38)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	1 当てはまる	町	80.2		R4	R5 91.8
	2 どちらかといえば、当てはまる	道	87.5	-7.3	R5			
	(39)	授業や学校生活では、友達や周りの人の考え方を大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	1 当てはまる	国	82.5	-4.6	R6	84.6
			2 どちらかといえば、当てはまる	町	87.4	-7.2	R6	
			1 当てはまる	道	91.9		R4	R5 83.3
			2 どちらかといえば、当てはまる	国	92.1	-0.2	R5	
			1 当てはまる	町	91.9	0.0	R6	83.3

#### 【評価点】

- (31) 「5年生までの授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか」の肯定的評価は、全国・全道を上回った。
- (36) 「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか」、(37) 「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか」、(39) 「授業や学校生活では、友達や周りの人の考え方を大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか」の肯定的評価は、昨年を上回った。

#### 【課題点】

- (32) 「5年生までの授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は85%以上としているが、75.6%であったので目標を達成できなかった。
- (38) 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※発表する際に、工夫して表現しようとする力が向上している。また、自分から取り組もうとする主体的な学びは十分ではないが、学習した内容を次につなぐ活動、学びを実生活に生かす活動、協動的な学びとともに、昨年より向上している。

先生からの丁寧な指導に課題が見られる。

#### (7) 総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科 道徳

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化	
⑦	(40)	総合的な学習の時間では、自分で課題を立て情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	1 当てはまる	町	75.6	R4 89.5
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	83.5	
	(41)		2 どちらかといえば、当てはまる	国	82.3	
	(41)	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	1 当てはまる	町	77.9	R4 82.9
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	82.6	
			2 どちらかといえば、当てはまる	国	83.3	
	(42)	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	1 当てはまる	町	75.6	R4 86.8
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	80.6	
			2 どちらかといえば、当てはまる	国	80.8	

(7)	(43)	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	1 当てはまる	町	87.2		R4	93.4
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	88.3	-1.1	R5	87.8
				国	88.0	-0.8	R6	87.1

【評価点】

(43)「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか」の肯定的回答は、昨年を上回った。

【課題点】

(40)「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」から(42)「学級活動における学級での話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※考え方・議論する道徳の取組が充実してきている。

探求的な学びの充実した総合的な学習の時間や学級活動での話し合いの授業改善が望まれる。

(8) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（国語）

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化	
(8)	(44) 新	国語の勉強は得意ですか	1 当てはまる	町	53.5	R4
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	62.8	-9.3 R5
				国	61.4	-7.9 R6
	(45)	国語の勉強は好きですか	1 当てはまる	町	46.5	R4 52.7
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	60.0	-13.5 R5 61.2
				国	58.3	-11.8 R6 65.4
	(46)	国語の授業の内容はよく分かりますか	1 当てはまる	町	70.9	R4 94.8
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	83.7	-12.8 R5 83.7
				国	82.8	-11.9 R6 83.4
	(47)	国語の授業で学習したこととは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	1 当てはまる	町	86.0	R4 100.0
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	91.5	-5.5 R5 90.8
				国	90.4	-4.4 R6 91.0
	(48) 新	国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか	1 当てはまる	町	72.1	R4
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	79.5	-7.4 R5
				国	78.2	-6.1 R6
	(49) 新	国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくれますか	1 当てはまる	町	75.6	R4
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	76.7	-1.1 R5
				国	75.5	0.1 R6
	(50)	国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたりくわしく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書いていますか	1 当てはまる	町	86.1	R4
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	82.2	3.9 R5
				国	81.8	4.3 R6 79.5
	(51) 新	国語の授業で、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けていますか	1 当てはまる	町	79.1	R4
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	79.6	-0.5 R5
				国	79.1	0.0 R6

**【評価点】**

(50) 「国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたりくわしく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書いていますか」の肯定的回答は、全国・全道を上回った。

**【課題点】**

(45) 「国語の勉強は好きですか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は65%以上としているが、46.5%であったので目標を達成できなかった。

(46) 「国語の授業の内容はよく分かりますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は90%以上としているが、70.9%であったので目標を達成できなかった。

(44) 「国語の勉強は得意ですか」、(47) 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」、(48) 「国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※自分の考えが伝わるように工夫して書く力の向上が図られている。

国語への興味・関心、理解、有用感、教師からの肯定的な評価に課題が見られる。

**(9) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（算数）**

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
⑨ 新	(52) 算数の勉強は得意ですか	1 当てはまる	町 33.7	R4 R5 R6	
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 56.2	-22.5	
		3 当てはまる	国 60.3	-26.6	
	(53) 算数の勉強は好きですか	1 当てはまる	町 29.1	R4 R5 R6	60.5 58.2 46.1
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 55.1	-26.0	
		3 当てはまる	国 57.9	-28.8	
	(54) 算数の授業の内容はよく分かりますか	1 当てはまる	町 66.3	R4 R5 R6	84.2 82.6 69.2
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 75.4	-9.1	
		3 当てはまる	国 78.3	-12.0	
	(55)	1 当てはまる	町 82.5	R4 R5 R6	96.0 90.8 83.3
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 91.7	-9.2	
		3 当てはまる	国 91.6	-9.1	
新	(56) 算数の授業で学習したこと、普段の生活の中で活用できていますか	1 当てはまる	町 76.7	R4 R5 R6	
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 81.1	-4.4	
		3 当てはまる	国 83.3	-6.6	
	(57)	1 当てはまる	町 79.1	R4 R5 R6	82.9 90.8 65.4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 80.5	-1.4	
		3 当てはまる	国 82.3	-3.2	
	(58)	1 当てはまる	町 60.5	R4 R5 R6	
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 65.3	-4.8	
		3 当てはまる	国 65.5	-5.0	

⑨	(59) 新	小数や分数の計算をすると き、工夫して計算しようとし ていますか	1 当てはまる	町	70.9		R4 R5 R6
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	77.5	-6.6	
				国	80.6	-9.7	

【評価点】

(57) 「算数の問題の解き方が分からぬときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」の肯定的回答は、昨年を上回った。

【課題点】

(53) 「算数の勉強は好きですか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は65%以上としているが、29.1%であったので目標を達成できなかった。

(54) 「算数の授業の内容はよく分かりますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は85%以上としているが、66.3%であったので目標を達成できなかった。

(52) 「算数の勉強は得意ですか」、(55) 「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」、(56) 「算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていますか」、(58) 「算数の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか」、(59) 「小数や分数の計算をするとき、工夫して計算しようとしていますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※算数の問題を粘り強く、多角的に考えることが、昨年より向上している。

算数への興味・関心、理解、有用感、また、普段の生活の中で活用できたり、考え方を説明したり、工夫して計算したりする活動に課題が見られる。

(10) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（理科）

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化	
⑩	(60) 新	理科の勉強は得意ですか	1 当てはまる	町	79.0	R4 R5 R6
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	82.7	
				国	78.4	
	(61)	理科の勉強は好きですか	1 当てはまる	町	80.3	R4 90.8 R5 R6 75.6
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	83.2	
				国	80.1	
	(62)	理科の授業の内容はよく分か りますか	1 当てはまる	町	88.3	R4 97.4 R5 R6
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	91.3	
				国	88.9	
	(63)	理科の授業で学習したこと は、将来、社会に出たときに 役に立つと思いま すか	1 当てはまる	町	80.3	R4 80.3 R5 R6
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	78.6	
				国	79.9	
	(64)	将来、理科や科学技術に関係 する職業に就きたいと思いま すか	1 当てはまる	町	21.0	R4 26.3 R5 R6
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	27.6	
				国	30.0	
	(65) 新	理科の授業で学習したことを 普段の生活の中で活用できて いますか	1 当てはまる	町	60.4	R4 R5 R6
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	59.8	
				国	63.2	

10	(66) 改	自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりしていますか	1 当てはまる	町	69.7		R4 R5 R6
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	68.7	1.0	
			3 当てはまる	国	68.9	0.8	
	(67) 新	理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか	1 当てはまる	町	94.2		R4 R5 R6
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	93.8	0.4	
			3 当てはまる	国	92.4	1.8	
	(68) 新	理科の授業では、問題に対して答えがどのようになるのか、自分で予想（仮説）を考えていますか	1 当てはまる	町	75.6		R4 R5 R6
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	86.9	-11.3	
			3 当てはまる	国	85.7	-10.1	
	(69)	理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか	1 当てはまる	町	84.8		R4 R5 R6
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	89.7	-4.9	
			3 当てはまる	国	88.4	-3.6	
	(70)	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方方が間違っていないかを振り返って考えていますか	1 当てはまる	町	76.8		R4 R5 R6
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	75.7	1.1	
			3 当てはまる	国	76.0	0.8	
	(71)	健康にすごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか	1 当てはまる	町	81.4		R4 R5 R6
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	77.8	3.6	
			3 当てはまる	国	80.0	1.4	R6 77.0

#### 【評価点】

(61) 「理科の勉強は好きですか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は80%以上としているが、80.3%であったので目標を達成できた。

(63) 「理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」、(66) 「自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりしていますか」、(67) 「理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか」、(70) 「理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方方が間違っていないかを振り返って考えていますか」、(71) 「健康にすごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか」の肯定的回答は、全国・全道を上回った。

#### 【課題点】

(62) 「理科の授業の内容はよく分かりますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は90%以上としているが、88.3%であったので目標を達成できなかった。

(64) 「将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思いますか」、(68) 「理科の授業では、問題に対して答えがどのようになるのか、自分で予想（仮説）を考えていますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※理科への興味・関心、有用感、問題発見能力が育まれ、観察や実験もよく行われている。

理科に関する職業への関心、授業で予想する活動に課題が見られる。

(11) 各教科に関する調査の解答状況

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
(国1)	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	町 76.5 道 82.2 国 81.7	R4 -5.7 R5 -5.2	R4 77.9 R5 77.6 R6 61.5
		2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった	町 17.6 道 14.6 国 14.3	R4 3.0 R5 3.3	R4 19.5 R5 22.4 R6 24.4
		3 書く問題は全く解答しなかった	町 4.7 道 1.8 国 1.8	R4 2.9 R5 2.9	R4 1.3 R5 0.0 R6 5.1
		1 時間が余った	町 82.4	R4	R4 66.3
		2 ちょうどよかったです	道 76.5 国 73.9	R5 5.9 R6 8.5	R5 70.4 R6 65.4
		1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	町 61.2 道 72.2 国 74.5	R4 -11.0 R5 -13.3	R4 79.2 R5 81.6 R6 60.3
		2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった	町 35.3 道 24.8 国 21.9	R4 10.5 R5 13.4	R4 19.5 R5 17.3 R6 34.6
		3 書く問題は全く解答しなかった	町 2.4 道 1.9 国 2.0	R4 0.0 R5 0.5 R6 0.4	R4 0.0 R5 1.0 R6 2.6
		1 時間が余った	町 75.2	R4	R4 74.1
		2 ちょうどよかったです	道 79.3 国 80.4	R5 -4.1 R6 -5.2	R5 86.7 R6 78.2
(算1)	今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	町 76.5 道 82.2 国 81.8	R4 -5.7 R5 -5.3	R4 74.0
		2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった	町 20.0 道 15.0 国 14.9	R4 5.0 R5 5.1	R4 22.1
		3 書く問題は全く解答しなかった	町 3.5 道 1.5 国 1.6	R4 2.0 R5 1.9	R4 3.9
		1 時間が余った	町 95.3	R4	R4 87.0
		2 ちょうどよかったです	道 94.6 国 94.1	R5 0.7 R6 1.2	R5
		1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	町 95.3 道 94.6 国 94.1	R4 -5.7 R5 -5.3 R6 1.2	R4 87.0
		2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった	町 20.0 道 15.0 国 14.9	R4 5.0 R5 5.1	R4 22.1
		3 書く問題は全く解答しなかった	町 3.5 道 1.5 国 1.6	R4 2.0 R5 1.9	R4 3.9
		1 時間が余った	町 95.3	R4	R4 87.0
		2 ちょうどよかったです	道 94.6 国 94.1	R5 0.7 R6 1.2	R5
		1 時間が余った	町 95.3 道 94.6 国 94.1	R4 -5.7 R5 -5.3 R6 1.2	R4 87.0
		2 ちょうどよかったです	町 20.0 道 15.0 国 14.9	R4 5.0 R5 5.1	R4 22.1
		3 書く問題は全く解答しなかった	町 3.5 道 1.5 国 1.6	R4 2.0 R5 1.9	R4 3.9

**【評価点】**

(国2)「解答時間は十分でしたか」、(理2)「解答時間は十分でしたか」の肯定的回答は、全国・全道を上回った。

**【課題点】**

(国1)「今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか」、(算1)「今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか」、(理1)「今回の理科の問題では、解答を文章などで書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか」という質問に、「1.全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」との回答が、全国・全道を下回った。

**※「最後まで書こうと努力する態度」の育成を図る取組が望まれる。**

**※斜里町学力向上推進計画での全国学力・学習状況調査 児童質問調査目標達成状況**

1 (1)課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む態度を子どもたちに育む。

小学校「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は85%以上をめざす

↓

**75.6%だったので、目標の達成には至らなかった**

(2) 国語、算数、英語の学習が好きな子供を育む。

「国語の学習は好きですか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は65%以上をめざす

↓

**46.5%だったので、目標の達成には至らなかった**

「算数の学習は好きですか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は65%以上をめざす

↓

**29.1%だったので、目標の達成には至らなかった**

「理科の学習は好きですか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は80%以上をめざす

↓

**80.3%だったので、目標を達成した**

(3)学校での勉強(授業内容)が「分かる、できる、楽しい」ものにする。

「国語の授業内容はよくわかりますか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は90%以上をめざす

↓

**70.9%だったので、目標の達成には至らなかった**

「算数の授業内容はよくわかりますか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は85%以上をめざす

↓

**66.3%だったので、目標の達成には至らなかった**

「理科の授業内容はよくわかりますか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は90%以上をめざす ↓

**88.3%だったので、目標の達成には至らなかった**

(4)教員と生徒が向き合える環境を充実させる。

「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」は70%以上をめざす。 ↓

**59.3%だったので、目標の達成には至らなかった**

(5)地域に学び、地域と学ぶ子どもを育む。

「地域や社会を良くするために何かしてみたい」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は85%以上をめざす。 ↓

**79.1%だったので、目標の達成には至らなかった**

(6)毎朝、朝ご飯を食べる。(家庭における目標)

「朝食を毎日食べていますか」に、「している」「どちらかといえばしている」は95%以上をめざす。 ↓

**93.0%だったので、目標の達成には至らなかった**

(7)家庭学習の時間を決めて毎日継続して行う。(家庭における目標)

「1日1時間以上家庭学習をしている」と回答する小学生は55%以上をめざす。 ↓

**25.6%だったので、目標の達成には至らなかった**

## 2 生徒質問調査（中学校・義務教育学校後期課程9年生）

### （1）基本的生活習慣等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
①	(1) 朝食を毎日食べていますか	1 している	町 86.6		R4 90.9
		2 どちらかといえば、している	道 89.3 国 91.2	-2.7 -4.6	R5 92.2 R6 84.2
	(2) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	1 している	町 82.1		R4 77.3
		2 どちらかといえば、している	道 79.1 国 81.0	3.0 1.1	R5 75.6 R6 79.0
	(3) 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	1 している	町 88.0		R4 97.0
		2 どちらかといえば、している	道 91.9 国 92.6	-3.9 -4.6	R5 88.9 R6 97.3
新	(4) あなたの家では主に何語で話していますか	1 日本語	町 100.0		R4
			道 99.4	0.6	R5
			国 98.5	1.5	R6

#### 【評価点】

(3) 「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」に肯定的な回答をした斜里町の生徒数の割合は、全国の生徒数の割合・全道の生徒数の割合を上回った。

#### 【課題点】

(1) 「朝食を毎日食べていますか」について、斜里町学力向上推進計画では目標を95%以上としているが、86.6%となり目標を達成できなかったが、昨年を上回った。

※就寝時刻が一定で、生活リズムの規則正しさが見られる。

朝食の喫食率は昨年より改善しているが、十分とはいえない。

### （2）挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感、幸福感等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
②	(5) 自分には、よいところがあると思いますか	1 当てはまる	町 82.1		R4 69.7
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 85.6 国 86.2	-3.5 -4.1	R5 70.0 R6 88.2
	(6) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	1 当てはまる	町 88.0		R4 81.8
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 92.2 国 92.2	-4.2 -4.2	R5 74.5 R6 97.4
	(7) 将来の夢や目標を持っていますか	1 当てはまる	町 68.7		R4 68.2
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 66.4 国 67.5	2.3 1.2	R5 64.4 R6 56.6

②	(8)	人が困っているときは、進んで助けていますか	1 当てはまる	町	92.6		R4 R5 R6	91.0 80.0 89.4
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	90.4	2.2		
				国	90.9	1.7		
(9)		いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	1 当てはまる	町	88.1		R4 R5 R6	98.5 94.4 97.4
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	96.2	-8.1		
				国	95.9	-7.8		
(10)		困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	1 当てはまる	町	56.7		R4 R5 R6	57.6 46.7 65.8
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	70.5	-13.8		
				国	73.2	-16.5		
(11)		人の役に立つ人間になりたいと思いますか	1 当てはまる	町	92.5		R4 R5 R6	95.5 94.4 100.0
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	96.4	-3.9		
				国	96.6	-4.1		
(12)		学校に行くのは楽しいと思いますか	1 当てはまる	町	77.6		R4 R5 R6	77.2 72.2 82.9
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	83.0	-5.4		
				国	86.1	-8.5		
(13)		自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	1 当てはまる	町	74.6		R4 R5 R6	63.6 64.4 72.4
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	76.9	-2.3		
				国	79.2	-4.6		
(14)		友達関係に満足していますか	1 当てはまる	町	85.0		R4 R5 R6	78.9 92.1
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	90.4	-5.4		
				国	91.4	-6.4		
(15)		普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	1 よくある	町	88.1		R4 R5 R6	90.0 89.4
			2 ときどきある	道	90.7	-2.6		
				国	91.6	-3.5		

#### 【評価点】

(7)「将来の夢や目標を持っていますか」、(8)「人が困っているときは、進んで助けていますか」の肯定的評価は、全国・全道を上回った。

#### 【課題点】

(10)「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は70%以上としているが、56.7%であったので目標を達成できなかった。

(9)「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」、(12)「学校に行くのは楽しいと思いますか」、(14)「友達関係に満足していますか」の肯定的評価は、全国・全道を下回った。

※夢や目標をもつ挑戦心、困っている人を助ける規範意識が育まれている。

いじめを許さない人権意識、大人への相談のしやすさ、登校意欲、友達関係に課題が見られる。

(3) 学習習慣、学習環境等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
(3)	(16) 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできますか	1 よくしている	町 77.6		R4
		2 ときどきしている	道 75.8	1.8	R5
			国 77.5	0.1	R6 79.0
(17)	授業時間以外に、普段（月～金）どれくらい勉強しますか（学習塾・家庭教師との学習・インターネット活用等を含む）	1 3時間以上	町 35.8		R4 42.4
		2 2時間以上、3時間より少ない	道 53.5	-17.7	R5 34.4
		3 1時間以上、2時間より少ない	国 61.6	-25.8	R6 52.6
(18)	授業以外で、普段（月～金）1日どれくらいの時間、ICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）	1 3時間以上	町 12.0		R4 12.1
		2 2時間以上、3時間より少ない	道 13.3	-1.3	R5 8.8
		3 1時間以上、2時間より少ない	国 13.7	-1.7	R6 13.1
(19)	土日等、学校が休みの日にどれくらい勉強しますか（学習塾・家庭教師との学習・インターネット活用等を含む）	1 4時間以上	町 19.4		R4 31.8
		2 3時間以上、4時間より少ない	道 27.5	-8.1	R5 26.6
		3 2時間以上、3時間より少ない	国 32.5	-13.1	R6 26.3
(20)	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（オンライン授業の場合も含む）	2 学校より進んだ内容や難しい内容	町 28.3		R4
		3 学校でわからなかった内容	道 40.8	-12.5	R5 22.3
		4 1と2の両方を教わっている	国 52.0	-23.7	R6
(21)	授業以外に、普段（月～金）どれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）	1 2時間以上	町 16.5		R4 19.7
		2 1時間以上、2時間より少ない	道 21.4	-4.9	R5 32.3
		3 30分以上、1時間より少ない	国 21.4	-4.9	R6
(22)	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）	1 0～10冊	町 80.6		R4 69.7
		2 11～25冊	道 66.6	14.0	R5 56.6
		3 26～100冊	国 69.7	10.9	R6 69.7
(22)	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）	4 101～200冊	町 19.5		R4 30.3
		5 201～500冊	道 30.6	-11.1	R5 43.4
		6 501冊以上	国 27.2	-7.7	R6 30.3
(23)	新聞を読んでいますか	1 ほぼ毎日読んでいる	町 1.5		R4 7.6
		2 週に1～3回程度読んでいる	道 6.3	-4.8	R5 11.1
			国 5.7	-4.2	R6 7.9
(24)	読書は好きですか	1 当てはまる	町 65.7		R4 62.1
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 64.0	1.7	R5 73.4
			国 61.6	4.1	R6

#### 【評価点】

(16)「分からぬことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」、(24)「読書は好きですか」の肯定的回答は、全国・全道を上回った。

#### 【課題点】

斜里町学力向上推進計画の目標は、(17)「家庭学習を1時間以上する生徒の割合」を65%以上だが35.8%であったので目標を達成できなかった。(21)「読書を30分以上する」は、16.5%で、全国・全道を下回った。(19)「土日等、学校が休みの日にどれくらい勉強しますか」に「2時間以上」と回答した生徒は、全国・全道を下回った。

※分からぬことを学ぶ学習意欲や読書への関心が育まれている。

家庭学習習慣（毎日1時間以上）に課題が見られる。また、週末の家庭学習時間にも課題が見られるので、家庭と連携して、家庭学習を授業と関連付けたり、家庭学習の必要性や学習計画の立て方を指導するなど、家庭学習習慣の定着を図る取組の継続が望まれる。

#### （4）地域や社会に関わる活動の状況等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
④	(25)これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありますか	1 よくしていた	町 73.2		R4 45.5
		2 ときどきしていた	道 75.7	-2.5	R5
			国 75.7	-2.5	R6
	(26)地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることありますか（習い事は除く）	1 よくある	町 44.8		R4 28.8
		2 ときどきある	道 28.3	16.5	R5
			国 29.5	15.3	R6
	(27)地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	1 当てはまる	町 73.1		R4 42.4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 73.3	-0.2	R5 58.9
			国 75.3	-2.2	R6 75.0

#### 【評価点】

(26)「地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることができますか」の肯定的な回答は、生徒は、全国・全道を上回った。

#### 【課題点】

(27)「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は80%以上としているが、73.1%であったので目標を達成することはできなかった

※地域との関わりは、継続されている傾向にある。

地域へ貢献しようとする意識の育成が十分とはいえない。

(5) ICTを活用した学習状況

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
⑤ (28) 改	1, 2年生の時に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	1 ほぼ毎日 (1日に複数の授業で活用)	町 43.3 道 35.3 国 29.5	8.0 13.8	R4 4.5 R5 20.0 R6 25.0
		2 ほぼ毎日 (1日に1回くらいの授業)	町 28.4 道 26.7 国 23.7	1.7 4.7	R4 4.5 R5 20.0 R6 25.0
		3 週3回以上	町 13.4 道 21.1 国 23.3	-7.7 -9.9	R4 15.2 R5 43.3 R6 46.1
		1 とてもそう思う 2 そう思う	町 82.1 道 86.3 国 83.6		R4 R5 R6
		1 とてもそう思う 2 そう思う	町 89.6 道 92.3 国 91.5		R4 R5 R6
		1 とてもそう思う 2 そう思う	町 58.2 道 64.4 国 63.3		R4 R5 R6
		1 とてもそう思う 2 そう思う	町 76.1 道 81.5 国 76.6		R4 R5 R6
(29) -1 新	あなたは自分がICT機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思いますか				
(29) -2 新	あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができると思いますか				
(29) -3 新	あなたは自分がICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか				
(29) -4 新	あなたは自分がICT機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができると思いますか				

【評価点】

(28)「5年生までに受けた授業で、ICT機器を、どの程度使用しましたか」の質問の回答が、昨年までの「ほぼ毎日」が、「ほぼ毎日(1日に複数の授業)」と「ほぼ毎日(1日に1回くらいの授業)」となったが、「ほぼ毎日(1日に複数の授業)」のみで比較すると全国・全道を上回った。また、昨年を上回った。

【課題点】

(29)-3 「あなたは自分がICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか」と回答した生徒は、全国・全道を下回った。

(29)-4 「あなたは自分がICT機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができると思いますか」と回答した生徒は、全道・全国を下回った。

※授業において、ICT機器が積極的に活用されている。

ICT機器を活用した情報整理、プレゼンテーションの作成など、問題解決・探求の過程を通じた情報活用の能力の育成に課題が見られる。

(6) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
⑥	(31) 1, 2年生の時に受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか	1 発表していた	町 64.2		R4 59.1
		2 どちらかといえば、発表していた	道 64.5 国 63.0	-0.3 1.2	R5 67.8 R6 68.4
	(32) 1,2年生の時に受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	1 当てはまる	町 70.1		R4 77.3
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 77.5 国 77.7	-7.4 -7.6	R5 75.5 R6 68.4
	(33) 1,2年生の時に受けた授業で、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	1 当てはまる	町 58.2		R4 46.9
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 69.2 国 70.6	-11.0 -12.4	R5 58.9 R6 61.8
	(34) 1,2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	1 当てはまる	町 70.2		R4 62.1
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 78.6 国 79.3	-8.4 -9.1	R5 67.8 R6 85.5
	(35) 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方方に気付いたりすることができていますか	1 当てはまる	町 73.2		R4 85.5
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 85.3 国 84.7	-12.1 -11.5	R5 67.7 R6 81.5
	(36) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか	1 当てはまる	町 67.1		R4 80.3
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 71.3 国 73.4	-4.2 -6.3	R5 54.4 R6 71.0
	(37) 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか	1 当てはまる	町 70.1		R4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 73.5 国 74.8	-3.4 -4.7	R5 55.6 R6 76.3
	(38) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	1 当てはまる	町 79.1		R4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 83.6 国 83.8	-4.5 -4.7	R5 83.4 R6 89.4
	(39) 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	1 当てはまる	町 89.5		R4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 92.0 国 91.9	-2.5 -2.4	R5 83.4 R6 94.8

### 【評価点】

(32) 「1.2年生の時に受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の肯定的回答は全国・全道を下回るが、昨年を上回った。

### 【課題点】

(32) 「1.2年生の時に受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は80%以上としているが、70.1%であったので目標を達成できなかった。

(33) 「1.2年生の時に受けた授業で、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」に肯定的な回答は、全道・全国を下回った。

(34) 「1.2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか」に肯定的な回答は、全道・全国を下回った。

(35) 「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方へ気付いたりすることができますか」に肯定的な回答は、全道・全国を下回った。

(36) 「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか」に肯定的な回答は、全道・全国を下回った。

※自分から取り組もうとする主体的な学びは課題が見られるが、昨年より向上している。

自分の考えをまとめる活動、自分に合った個別最適な学び、考えを深める対話的な学び、自らの学びを見直す自己調整に課題が見られる。

### (7) 総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科 道徳

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
⑦	(40) 総合的な学習の時間では、自分で課題を立て情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる	1 当てはまる	町 73.1		R4 80.3
		2 どちらかといえば、	道 83.1	-10.0	R5 83.4
		当てはまる	国 79.5	-6.4	R6 80.3
	(41) あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	1 当てはまる	町 70.1		R4 71.3
		2 どちらかといえば、	道 83.7	-13.6	R5 67.8
		当てはまる	国 84.3	-14.2	R6 81.6
	(42) 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる	1 当てはまる	町 67.1		R4 56.0
		2 どちらかといえば、	道 77.2	-10.1	R5 60.0
		当てはまる	国 77.3	-10.2	R6 64.5
	(43) 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる	1 当てはまる	町 89.5		R4 81.8
		2 どちらかといえば、	道 92.8	-3.3	R5 84.4
		当てはまる	国 91.5	-2.0	R6 92.1

【評価点】

(42)「学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」の肯定的な回答は、昨年を上回った。

【課題点】

(40)「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる」、(41)「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」、(42)「学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」に肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※探究的な学びの充実した総合的な学習の時間、学級活動の話し合いの授業改善が望まれる。

(8) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（国語）

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
⑧ 新	(44) 国語の勉強は得意ですか	1 当てはまる	町 65.7		R4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 59.4	6.3	R5
		3 当てはまる	国 51.4	14.3	R6
	(45) 国語の勉強は好きですか	1 当てはまる	町 59.7		R4 65.2
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 61.8	-2.1	R5 68.8
		3 当てはまる	国 57.9	1.8	R6 82.9
	(46) 国語の授業の内容はよく分かりますか	1 当てはまる	町 80.6		R4 83.4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 80.7	-0.1	R5 90.0
		3 当てはまる	国 77.0	3.6	R6 85.5
	(47) 国語の授業で学習したこととは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	1 当てはまる	町 85.1		R4 89.4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 89.6	-4.5	R5 91.1
		3 当てはまる	国 88.3	-3.2	R6 96.0
新	(48) 国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか	1 当てはまる	町 68.6		R4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 73.6	-5.0	R5
		3 当てはまる	国 72.9	-4.3	R6
新	(49) 国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくれますか	1 当てはまる	町 71.7		R4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 71.3	0.4	R5
		3 当てはまる	国 70.2	1.5	R6
新	(50) 国語の授業で、文章を読み、その文章の構成や展開に、どのような効果があるのかについて、根拠を明確にして考えていますか	1 当てはまる	町 71.7		R4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 74.9	-3.2	R5
		3 当てはまる	国 74.0	-2.3	R6
新	(51) 国語の授業で、文章を書いた後に、読み手の立場に立って読み直し、語句の選び方や使い方、文や段落の長さ、語順などが適切かどうかを確かめて文章を整えていますか	1 当てはまる	町 64.2		R4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 74.4	-10.2	R5
		3 当てはまる	国 73.6	-9.4	R6

**【評価点】**

- (44) 「国語の勉強は得意ですか」の肯定的な回答は、全国・全道を上回った。  
 (49) 「国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくれますか」の肯定的な回答は、全国・全道を上回った。

**【課題点】**

(45) 「国語の勉強は好きですか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は70%以上としているが、59.7%であったので目標を達成できなかった。

(46) 「国語の授業の内容はよく分かりますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は85%以上としているが、80.6%であったので目標を達成できなかった。

(48) 「国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか」の肯定的な回答は、全国・全道を下回った。

(51) 「国語の授業で、文章を書いた後に、読み手の立場に立って読み直し、語句の選び方や使い方、文や段落の長さ、語順などが適切かどうかを確かめて文章を整えていますか」の肯定的な回答は、全国・全道を下回った。

**※国語の勉強は得意だと回答する生徒が多い。また、先生から学習の改善点を適切に指導されている。**

**先生からの肯定的な評価、読み手の立場に立った文章の推敲に課題が見られる。**

**(9) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（数学）**

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
⑨ 新	(52) 数学の勉強は得意ですか	1 当てはまる	町 25.4		R4
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 39.7	-14.3	R5
		当てはまる	国 46.0	-20.6	R6
	(53) 数学の勉強は好きですか	1 当てはまる	町 41.8		R4 48.5
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 51.8	-10.0	R5 53.4
		当てはまる	国 53.8	-12.0	R6 50.0
	(54) 数学の授業の内容はよく分かれますか	1 当てはまる	町 68.7		R4 75.7
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 67.7	1.0	R5 77.8
		当てはまる	国 70.3	-1.6	R6 68.4
	(55) 数学の授業で学習したこと は、将来、社会に出たときに 役に立つと思いますか	1 当てはまる	町 67.1		R4 71.2
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 75.5	-8.4	R5 73.3
		当てはまる	国 75.2	-8.1	R6 81.6
新	(56) 数学の授業で学習したこと を、普段の生活の中で活用で きていますか	1 当てはまる	町 46.2		R4
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 56.2	-10.0	R5
		当てはまる	国 57.9	-11.7	R6
	(57) 数学の問題の解き方が分から ないときは、あきらめずにい ろいろな方法を考えますか	1 当てはまる	町 70.2		R4 77.3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 74.8	-4.6	R5
		当てはまる	国 76.2	-6.0	R6 81.6

⑨	(58) 新	数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか	1 当てはまる	町	44.8		R4 R5 R6
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	56.9	-12.1	
				国	58.6	-13.8	
	(59) 新	文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができますか	1 当てはまる	町	43.3		R4 R5 R6
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	65.8	-22.5	
				国	67.1	-23.8	

#### 【評価点】

(54) 「数学の授業の内容はよく分かりますか」の肯定的回答は、昨年を上回った。

#### 【課題点】

(53) 「数学の勉強は好きですか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は60%としているが、41.8%であったので目標を達成できなかった。

(54) 「数学の授業の内容はよく分かりますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は80%としているが、68.7%であったので達成できなかった。

(52) 「数学の勉強は得意ですか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

(55) 「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」から(59)「文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※数学の授業に対する分かりやすさが向上している。

数学に対する興味・関心、有用感、また、普段の生活の中で活用できたり、粘り強く多角的に考えたり、考えを説明したり、文字式を用いた説明や図形の証明の理解に課題が見られる。

#### (10) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（理科）

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化		
⑩	(60) 新	理科の勉強は得意ですか	1 当てはまる	町	38.8	R4 R5 R6	
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	44.7	-5.9	
				国	50.7	-11.9	
	(61)	理科の勉強は好きですか	1 当てはまる	町	52.3		R4 60.6 R5 R6 76.3
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	63.0	-10.7	
				国	63.8	-11.5	
	(62)	理科の授業の内容はよく分かりますか	1 当てはまる	町	62.7		R4 71.3 R5 R6
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	70.7	-8.0	
				国	71.4	-8.7	
	(63)	理科の授業で学習したこととは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	1 当てはまる	町	55.2		R4 59.1 R5 R6
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	61.7	-6.5	
				国	63.4	-8.2	
	(64)	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	1 当てはまる	町	16.4		R4 13.6 R5 R6
			2 どちらかといえば、当てはまる	道	20.2	-3.8	
				国	21.7	-5.3	

⑩ 新	(65) 理科の授業で学習した知識を普段の生活の中で活用できていますか	1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる	町	41.8		R4 R5 R6
			道	51.5	-9.7	
			国	54.7	-12.9	
(66) 新	理科の授業で学習した考え方を普段の生活の中で活用できていますか	1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる	町	38.8		R4 R5 R6
			道	47.1	-8.3	
			国	50.7	-11.9	
(67)	自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりしていますか	1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる	町	40.3		R4 R5 R6
			道	55.0	-14.7	
			国	56.2	-15.9	
(68) 新	理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか	1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる	町	74.6		R4 R5 R6
			道	88.3	-13.7	
			国	85.8	-11.2	
(69)	理科の授業では、自分の予想（仮説）をもとに観察や実験の計画を立てていますか	1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる	町	67.1		R4 R5 R6
			道	73.2	-6.1	
			国	70.2	-3.1	
(70) 新	理科の授業で、課題について観察や実験をして調べていく中で、自分や友達の学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っていますか	1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる	町	64.2		R4 R5 R6
			道	69.9	-5.7	
			国	68.4	-4.2	

#### 【評価点】

(64)「将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思いますか」、(69)「理科の授業では、自分の予想（仮説）をもとに観察や実験の計画を立てていますか」の肯定的回答は、前回調査（R4）を上回った。

#### 【課題点】

(61)「理科の勉強は好きですか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は70%としているが、52.3%であつたので目標を達成できなかった。

(62)「理科の授業の内容はよく分かりますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は75%としているが、62.7%であったので達成できなかった。

(60)「理科の勉強は得意ですか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

(63)「理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」から(70)「理科の授業で、課題について観察や実験をして調べていく中で、自分や友達の学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っていますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※理科に対する興味・関心、有用感、理科に関する職業への関心、理系を目指す意欲、知識や考え方の実生活への活用、問題発見能力、観察や実験の頻度、授業で予想する活動、振り返りに課題が見られる。

(11) 各教科に関する調査の解答状況

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
国1	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	町 45.6 道 63.2 国 65.3	-17.6 -19.7	R4 75.8 R5 63.3 R6 79.5
		2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがなかった	町 44.1 道 30.3 国 27.9	13.8 16.2	R4 21.2 R5 35.6 R6 15.4
		3 書く問題は全く解答しなかった	町 8.8 道 4.1 国 3.6	4.7 5.2	R4 3.0 R5 1.1 R6 5.1
		1 時間が余った	町 73.5		R4 74.2
		2 ちょうどよかった	道 72.4 国 67.8	1.1 5.7	R5 71.1 R6 71.8
		1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	町 39.7 道 51.4 国 54.9	-11.7 -15.2	R4 40.9 R5 45.6 R6 44.9
		2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがなかった	町 50.0 道 42.7 国 38.8	7.3 11.2	R4 56.1 R5 46.7 R6 48.7
		3 書く問題は全く解答しなかった	町 8.8 道 4.9 国 4.6	3.9 4.2	R4 3.0 R5 5.6 R6 5.1
		1 時間が余った	町 80.9		R4 63.7
		2 ちょうどよかった	道 76.7 国 73.2	4.2 7.7	R5 70.0 R6 78.2

【評価点】

(国2)「解答時間は十分でしたか」、(数2)「解答時間は十分でしたか」の肯定的回答は、全国・全道を上回った。

【課題点】

(国1)「今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか」、(数1)「今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか」という質問に、「1.全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」との回答が、全国・全道を下回った。

※「最後まで書こう努力する態度」の育成を図る取組が望まれる。

## ※斜里町学力向上推進計画での全国学力・学習状況調査 生徒質問紙目標達成状況

1 (1) 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む態度を子どもたちに育む。

中学校「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は80%以上をめざす

↓

**70.1%だったので、目標の達成には至らなかった**

(2) 国語、数学、英語の学習が好きな子供を育む。

「国語の学習は好きですか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は70%以上をめざす

↓

**59.7%だったので、目標の達成には至らなかった**

「数学の学習は好きですか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は60%以上をめざす

↓

**41.8%だったので、目標の達成には至らなかった**

「理科の学習は好きですか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は70%以上をめざす

↓

**52.3%だったので、目標の達成には至らなかった**

(3)学校での勉強(授業内容)が「分かる、できる、楽しい」ものにする。

「国語の授業内容はよくわかりますか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は85%以上をめざす

↓

**80.6%だったので、目標の達成には至らなかった**

「数学の授業内容はよくわかりますか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は80%以上をめざす

↓

**68.7%だったので、目標の達成には至らなかった**

「理科の授業内容はよくわかりますか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は75%以上をめざす

↓

**62.7%だったので、目標の達成には至らなかった**

(4)教員と生徒が向き合える環境を充実させる。

「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」は70%以上をめざす。

↓

**56.7%だったので、目標の達成には至らなかった**

(5)地域に学び、地域と学ぶ子どもを育む。

「地域や社会を良くするために何かしてみたい」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は80%以上をめざす。

↓

**73.1%だったので、目標の達成には至らなかった**

(6)毎朝、朝ご飯を食べる。(家庭における目標)

「朝食を毎日食べていますか」に、「している」「どちらかといえばしている」は95%以上をめざす。



**86.6%だったので、目標の達成には至らなかった**

(7)家庭学習の時間を決めて毎日継続して行う。(家庭における目標)

「1日1時間以上家庭学習をしている」と回答する中学生は65%以上をめざす。



**35.8%だったので、目標の達成には至らなかった**

## 7. 学力に関する改善方策

### (1) これまでの取組

- ① 平成21年度から、斜里町教育委員会採用の教育活動支援講師を配置するとともに、全校を対象とした学校図書整備事業や公開研究会助成事業などを実施。
- ② 平成24年度からは、上記に加え、小学校の1クラス「35人学級」編成の導入など、新たな施策を実施。
- ③ 平成25年度には、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、「学力向上推進計画」の策定、校長会及び教頭会による「学力向上宣言」、学力向上啓発チラシの町民配布、教職員による学力向上推進委員会の設置と校内委員会の設置などを実施。
- ④ 平成26年度は、引き続き、各学校の学力向上と学力向上推進委員会の活動を連動させる取組みを推進・強化した。また、長期休業中のサポートとしての全小学校参加による「朝活事業」、学校ごとの「学習サポート事業」、「公開研究会」の開催等による学校力向上事業、学習習慣や読書習慣の改善・定着に向けた事業の推進や啓発活動などを実施。
- ⑤ 平成27年度は、中学校の1クラス「35人学級」編成の導入や、学校巡回司書の配置など、新たな施策を実施。
  - ・平成28年度当初の小規模校3校の統合に向けて、スムーズな接続をめざし、統合先の学校で交流学習を実施。
  - ・新たに教育課程検討委員会を設置し、土曜授業と小中連携・一貫教育について、調査研究。
  - ・学力向上推進委員会や教育課程検討委員会と連携して、教員、保護者、町民向けの講演会を開催。
- ⑥ 平成28年度は、各学校と教育課程検討委員会が連携し、年5日(回)の土曜授業と小中(小小)連携を試行として取り組み、平成29年度の実施に向けて調査・研究。
  - ・平成28年4月より旧川上小学校の児童は斜里小学校へ、旧朱円小学校・旧以久科小学校の児童は朝日小学校への通学となり、統合先で新たな学校生活を開始。
  - ・平成28年4月より斜里町立ウトロ小学校とウトロ中学校は、小中一貫教育の義務教育学校・斜里町立知床ウトロ学校としてスタート。
  - ・平成28年度は、平成27年度までの学力向上推進委員会を教育課程検討委員会(学力向上部会)に再編し、講演会や視察研修、児童生徒の学習や生活に関する実態調査等。
- ⑦ 平成29年度は、各学校と教育課程検討委員会が連携し、年10日(回)の土曜授業と小中連携に取り組み、平成30年度の実施に向けて調査・研究。
- ⑧ 平成30年度は、各学校と教育課程検討委員会が連携し、年8日(回)の土曜授業と小中連携に取り組むとともに、平成31年度の実施に向けての調査・研究、斜里町学力向上推進計画の見直しと改善。
- ⑨ 平成31(令和元)年度は、各学校と教育課程検討委員会が連携し、年8日(回)の土曜授業と小中連携に取り組むとともに、学力向上に対する各学校の取組を交流した後、町全体で共通してできる取組みを検討し、さらに、斜里町学力向上推進計画の見直しと改善に取組んだ。また、町内の小学校2校での授業改善を図り、確かな学力の定着を図るために北海道教育委員会が3か年計画で進める、「授業改善推進チーム活用事業」を活用。

- ⑩ 令和2年度は、各学校と教育課程検討委員会が連携し、年8日（回）程度の土曜授業を実施するとともに、家庭学習の定着を図るための家庭学習ノートの掲示やICTを活用した外国語授業公開と研究協議など、町全体で共通してできることを実施。
- ⑪ 令和3年度は、国のGIGAスクール構想の推進に応じて、全ての児童生徒が一人一台端末を使い、より効果的な学習ができるように環境整備を図った。さらに、教員の研修会を複数回開催して活用方法の習熟を進めた。また、家庭学習ノートの学校間交流掲示の継続、全国学力・学習状況調査問題で正答率の低かった問題の要因と改善策の交流、プログラミング教育の調査研究等に取組むとともに、各学校と教育課程検討委員会が連携し、年8日（回）程度の土曜授業を実施。
- ⑫ 令和4年度は、GIGAスクール端末の活用により、個々の学習における苦手分野の把握や、放課後学習・家庭学習の習慣化を促進するため、デジタルドリルを導入した。また、全国学力・学習状況調査問題で正答率の低かった問題の要因と改善策の交流及び、学校力向上の調査研究等に取組むとともに、各学校と教育課程検討委員会が連携し、年8日（回）程度の土曜授業を実施。
- ⑬ 令和5年度は、GIGAスクール端末の利活用を進めるために、各学校と「斜里町コンピュータ教育開発センター」が連携して情報活用能力体系表の作成を進めるとともに、家庭学習のために端末の家庭への持ち帰りを全学校で進めた。また、全国学力・学習状況調査問題で正答率の低かった問題の要因と改善策の交流及び、学校力向上の調査研究等に取組むとともに、各学校と教育課程検討委員会が連携して調査・研究を行い土曜授業を年間3日程度として実施。
- ⑭ 令和6年度は、GIGAスクール端末を利活用した授業改善を図るために、授業支援システム（ロイロノート・スクール）を導入し、各学校と「斜里町コンピュータ教育開発センター」が連携し、教員のICT研修会と運用方法の検討に取り組んだ。また、各学校と教育課程検討委員会が連携して、全国学力・学習状況調査の分析を踏まえた改善策を各校の授業に取り入れるとともに、家庭学習の習慣化を図るために、ICT機器の活用も含めた新たな家庭学習の手引の作成と年間3日程度の土曜授業を実施。
- ⑮ 令和7年度は、日常的にGIGAスクール端末を利活用した授業改善を図りながら、それぞれの学校課題を解決するために、各学校が専門知識をもつ有識者の招聘による校内研修や授業視察のための校外研修の充実に取り組んだ。また、各学校と教育課程検討委員会が連携して、日常授業と関連付けた家庭学習の具体化を図るとともに、全国学力・学習状況調査の分析に基づく共通課題を明確にした授業改善を推進した。次年度の実施に向けた斜里町学力向上推進計画の改訂に取組み、年間3日程度の土曜授業を実施。

## （2）現状と今後の取組み

- ① 北海道教育委員会の学力向上の施策と斜里町教育委員会の施策・取組みを引き続き運動させていきます。
- ② 各学校で学力向上を学校経営の重点に位置付け、全国学力・学習状況調査の結果を組織的に分析し、立案した計画（学校改善プラン・学力向上）を全教職員で共有化に努めています。また、ICT機器を活用した授業改善を目指した校内研修等を充実させ、包括的な学校力

向上に努めることで、児童生徒一人ひとりの学力向上に向けた日常的な取組が充実・拡充すると考えます。

- ③ 教育委員会と学校は、学力向上推進計画に基づく取組みを推進していますが、児童生徒の実態や学習環境の変化に対応するため、新たな学力向上推進計画を改訂していきます。また、斜里町の全国学力・学習状況調査の結果の分析や児童生徒質問調査による児童生徒の学習や生活に関する実態調査結果を経年変化結果と比較分析するとともに、その情報を各学校及び保護者・町民に提供していきます。
- ④ 教育課程検討委員会は学校と連携しながら、令和6年に家庭学習の手引きを改定し、家庭学習の手引に基づいた各学校での好事例を交流するなど、望ましい学習習慣の定着を目指しています。
- ⑤ 教育委員会は、平成29年度当初から知床ウトロ学校に、平成30年度からは斜里小学校、朝日小学校、斜里中学校にコミュニティ・スクール制度を導入し、学校運営協議会が設置され、地域とともにある学校づくりを推進しています。
- ⑥ 土曜授業、斜里中学校区の小中(小小)連携について、土曜授業は、平成28年度の教育課程検討委員会の調査・研究の結果を踏まえ、平成29年度から本格実施し令和5年度から精選して実施しています。また、斜里中学校区の小中(小小)連携は、平成29年度に斜里中学校区学校間連携協議会が設立され、学習指導や生徒指導での連携のあり方やめざす子ども像についての協議が行われてきました。これら一連の取組みを通して、斜里町全体の確かな学力の向上に寄与する学習環境の整備を進めます。
- ⑦ 町では、近年の猛暑による校内環境の悪化に対応するため、全教室等に空調設備を整備し、令和6年度から朝日小学校は稼働し、令和7年度から斜里小学校、斜里中学校、知床ウトロ学校は稼働しています。これらの学校施設環境の改善を図ることにより、児童生徒の学びの質的向上及び教職員の労務環境の改善に努めています。
- ⑧ 全国学力・学習状況調査については、令和6年度は、国語、算数・数学が対象教科で、令和7年度は、国語、算数・数学、理科が対象教科で、中学校理科は、生徒が活用するＩＣＴ端末を用いてオンライン方式で実施しました。児童生徒質問調査は、令和6年度より、すべての学校で、児童生徒の活用するＩＣＴ端末を用いたオンラインによる回答方法で実施しました。

斜里町教育委員会では、これら学力向上に関連する取組みをさらに拡充・強化するとともに、各学校への支援と毎月発行する「おじろ通信」や町公式ホームページを活用し、地域への情報発信を積極的に実施し、学校・家庭・地域・教育委員会の4者が一体となって進める環境づくりに努めてまいります。

## 8. 留意事項

- (1) 全国学力・学習状況調査の目的や調査結果が、学力の特定の一部分であることや学校における教育活動の一側面であること等を踏まえて取り進めます。
- (2) 調査結果は斜里町と全道・全国との比較検討のみに使用し、他市町村との比較検討は行いません。

(3) 学校ごとの調査結果は、小規模校における個人情報への配慮が必要なこと、規模が大きく異なる学校間で数値の意味合いが異なること、学校間の序列化意識につながる恐れがあることなどから公表しません。

(斜里町教育委員会 学校教育課)